

改訂 4 版 補足情報

本書（第 1 刷）の掲載内容に以下の補足情報がございます。

2025 年 3 月 13 日

Red Hat Enterprise Linux release 9.5 についてのメモ

RHEL-9.5 では、TigerVNC が非推奨（廃止）になり、RHEL-10 ではリリースパッケージから消えます。代わりに `gnome-remote-desktop` サービスが提供されています。また、X サーバは `xorg-x11-server` から Xwayland に切り替わっています。

そして、RHEL-9.5 以降（RHEL-10 含む）の TigerVNC は RHEL-9.4 までとは別パッケージ仕様（FC41～など向け=RHEL10 で利用可能）になり、`vnc` ユーザファイルのディレクトリは RHEL-9.4 まで（`/home/ユーザ/.vnc`）とは異なる別場所（`/home/ユーザ/.config`, `/home/ユーザ/.local`）になります。`passwd` ファイルは「`/home/user1/.config/tigervnc/`」ログファイルは「`/home/user1/.local/state/tigervnc/`」内に（それぞれ）格納されます。

また、追加インストールした TigerVNC を起動後、しばらくすると、先行する `gnome` セッションがディスプレイをつかんでいるため、`inactive` 状態になることがあります。これは、自動起動を含むすべての設定を終えた後、再起動すれば `active` 状態を維持できます。

なお、この TigerVNC 対応を含む、RHEL-9.5 対応の評価パッケージは Ver.30c 以降です。

第 7 日

P.150—「リスト 7-7 h2n による `named` 構成ファイルおよびゾーンファイルの作成」 2 行目・14 行目

⑨と⑩`chown` に、以下のメモを追加。

【追加メモ】所有者/グループの区切りは「. (ドット)」と「: (コロン)」が可能だが、以降のリリースからは「: (コロン)」に限定される。

第 20 日

P.420ー「リスト 20-2 MySQL 管理者 (root) パスワードの変更方法 (mysqladmin)」

最初に以下のメモを追加。

【追加メモ】mysqld は起動しておく。

P.421ー「リスト 20-3 MySQL 管理者 (root) のパスワードリセット方法」 1 行目

以下のメモを追加。

【追加メモ】RHEL (互換) 9 の古いバージョンでは、パラメータ「--user=mysql」が必要な場合がある。

第 21 日

P.448ー「リスト 21-1 TSIG 鍵生成と DNS 構成ファイルへの組み込み設定」 23 行目

以下の注釈を追加。

(旧) [root@h2g tsig]# systemctl restart named-chroot.service ←⑩DNS 再起動

(新) [root@h2g tsig]# systemctl restart named-chroot.service ←⑩DNS 再起動 (注 1)

(注 1)⑩DNS 再起動時に named.conf 編集間違いによるエラーとなった場合の named.conf の修正。

エラー後は chroot が無効なので「/var/named/chroot/etc/named.conf」ではなく「/etc/named.conf」を修正する。

第 22 日

P.497ー「備考 ClamAV の導入と設定」 1 行目

「パッケージ：」に以下のメモを追加。

【追加メモ】 ダウンロード可能な「e19」用の最新版を利用。

第 23 日

P516ー「2 Web メール」 10 行目

「ダウンロード」に以下のメモを追加。

【追加メモ】 ダウンロード可能な「e19」用の最新版を利用。

以上